



表 1-1	初期スイッチ設定後のデフォルト設定値	1-10
表 1-2	ネットワーク パフォーマンスの向上	1-12
表 1-3	ネットワーク サービスの提供	1-13
表 2-1	コマンド モードの概要	2-2
表 2-2	ヘルプの概要	2-4
表 2-3	CLI の主なエラー メッセージ	2-5
表 2-4	コマンドの呼び出し方法	2-6
表 2-5	キーストロークによるコマンドの編集	2-8
表 3-1	ツールバーのボタン	3-3
表 3-2	最低限必要なハードウェア構成	3-8
表 3-3	サポート対象のオペレーティング システムおよびブラウザ	3-9
表 4-1	デフォルトのスイッチ情報	4-4
表 4-2	DHCP サーバの設定	4-10
表 4-3	デフォルトのブート コンフィギュレーション	4-14
表 4-4	環境変数	4-18
表 5-1	スイッチ スタックの設定のシナリオ	5-13
表 5-2	デフォルトのスイッチ スタック コンフィギュレーション	5-15
表 6-1	スイッチ スタックとスイッチ クラスタの基本特性の比較	6-15
表 7-1	NTP のデフォルト設定	7-5
表 7-2	DNS のデフォルト設定	7-18
表 7-3	MAC アドレス テーブルのデフォルト設定	7-23
表 7-4	MAC アドレス テーブル表示用のコマンド	7-28
表 8-1	各テンプレートが許容する機能リソースの概数	8-2
表 9-1	デフォルトのパスワードおよび権限レベル	9-3
表 9-2	Kerberos の用語	9-33
表 9-3	SSH サーバの設定およびステータスを表示するコマンド	9-42
表 10-1	802.1x のデフォルト設定	10-11
表 11-1	レイヤ 2 イーサネット インターフェイスのデフォルト設定	11-14
表 11-2	リンクの状態と自動 MDIX 設定	11-19
表 11-3	インターフェイス用の show コマンド	11-27
表 11-4	インターフェイス用の clear コマンド	11-28
表 12-1	SmartPort マクロを表示するコマンド	12-4
表 13-1	ポート メンバーシップ モード	13-4
表 13-2	イーサネット VLAN のデフォルト値および範囲	13-8
表 13-3	VLAN モニタ コマンド	13-17

表 13-4	レイヤ 2 インターフェイス モード	13-19
表 13-5	イーサネット トランクのカプセル化タイプ	13-20
表 13-6	レイヤ 2 イーサネット インターフェイス VLAN のデフォルト設定	13-21
表 13-7	VMPS クライアントおよびダイナミック アクセス ポートのデフォルト設定	13-31
表 14-1	VTP モード	14-4
表 14-2	VTP のデフォルト設定	14-8
表 14-3	VTP モニタ コマンド	14-18
表 16-1	スイッチ プライオリティ 値および拡張システム ID	16-5
表 16-2	PVST+, MSTP、Rapid PVST+ のインターオペラビリティ	16-11
表 16-3	スパニングツリーのデフォルト設定	16-13
表 16-4	スパニングツリー タイマー	16-22
表 16-5	スパニングツリー ステータスの表示に使用するコマンド	16-24
表 17-1	ポート ステートの比較	17-8
表 17-2	RSTP BPDU フラグ	17-10
表 17-3	MSTP のデフォルト設定	17-13
表 17-4	MST ステータスの表示に使用するコマンド	17-25
表 18-1	オプションのスパニングツリー機能のデフォルト設定	18-13
表 18-2	スパニングツリー ステータスの表示に使用するコマンド	18-21
表 19-1	DHCP のデフォルト設定	19-4
表 19-2	show ip dhcp snooping binding コマンドの出力	19-6
表 20-1	IGMP スヌーピング転送テーブル	20-4
表 20-2	アップデートされた IGMP スヌーピング転送テーブル	20-5
表 20-3	IGMP スヌーピングのデフォルト設定	20-7
表 20-4	IGMP スヌーピング情報表示用のコマンド	20-13
表 20-5	MVR のデフォルト設定	20-18
表 20-6	MVR 情報表示用のコマンド	20-22
表 20-7	IGMP フィルタリングのデフォルト設定	20-24
表 20-8	IGMP フィルタリングおよびスロットリング設定表示用のコマンド	20-29
表 21-1	セキュリティ違反モードの動作	21-10
表 21-2	ポート セキュリティのデフォルト設定	21-10
表 21-3	トラフィック制御のステータスおよび設定表示用のコマンド	21-17
表 22-1	CDP のデフォルト設定	22-3
表 23-1	UDLD のデフォルト設定	23-5
表 24-1	SPAN および RSPAN のデフォルト設定	24-11
表 25-1	RMON ステータス表示用コマンド	25-6
表 26-1	システム ログ メッセージ要素	26-3
表 26-2	システム メッセージ ロギングのデフォルト設定	26-4
表 26-3	メッセージ ロギングの level キーワード	26-10
表 26-4	ロギング facility-type キーワード	26-13
表 27-1	SNMP セキュリティ モデルおよびレベル	27-3
表 27-2	SNMP の動作	27-4
表 27-3	ifIndex 値	27-6
表 27-4	SNMP のデフォルト設定	27-7

表 27-5	スイッチの通知タイプ	27-12	
表 27-6	SNMP 情報表示用のコマンド	27-17	
表 28-1	アクセス リスト番号	28-9	
表 28-2	アクセス リストおよびアクセス グループを表示するコマンド	28-43	
表 28-3	VLAN マップ情報を表示するコマンド	28-43	
表 29-1	入力キューのタイプ	29-14	
表 29-2	トラフィック タイプ、入力パケット ラベル、割り当てパケット ラベル、およびキュー	29-19	
表 29-3	入力キュー用の自動 QoS 設定	29-20	
表 29-4	出力キュー用の自動 QoS 設定	29-20	
表 29-5	生成される自動 QoS 設定	29-21	
表 29-6	入力キューのデフォルト設定	29-27	
表 29-7	デフォルトの CoS 入力キュー スレッシュホールド マップ	29-27	
表 29-8	デフォルトの DSCP 入力キュー スレッシュホールド マップ	29-27	
表 29-9	出力キューのデフォルト設定	29-27	
表 29-10	デフォルトの CoS 出力キュー スレッシュホールド マップ	29-28	
表 29-11	デフォルトの DSCP 出力キュー スレッシュホールド マップ	29-28	
表 29-12	デフォルトの CoS/DSCP マップ	29-48	
表 29-13	デフォルトの IP Precedence/DSCP マップ	29-48	
表 29-14	デフォルトの DSCP/CoS マップ	29-50	
表 29-15	標準 QoS 情報を表示するためのコマンド	29-66	
表 30-1	EtherChannel PAgP モード	30-5	
表 30-2	EtherChannel LACP モード	30-7	
表 30-3	EtherChannel のデフォルト設定	30-10	
表 30-4	EtherChannel、PAgP、および LACP ステータスを表示するためのコマンド	30-22	
表 31-1	アドレス指定のデフォルト設定	31-6	
表 31-2	キャッシュ、テーブル、データベースを消去するコマンド	31-20	
表 31-3	キャッシュ、テーブル、データベースを表示するコマンド	31-20	
表 31-4	RIP のデフォルト設定	31-23	
表 31-5	IGRP のデフォルト設定	31-28	
表 31-6	OSPF のデフォルト設定	31-34	
表 31-7	IP OSPF 統計情報の表示コマンド	31-41	
表 31-8	EIGRP のデフォルト設定	31-43	
表 31-9	IP EIGRP の clear および show コマンド	31-47	
表 31-10	BGP のデフォルト設定	31-50	
表 31-11	ハード リセットとソフト リセットの利点および欠点	31-55	
表 31-12	IP BGP の clear および show コマンド	31-68	
表 31-13	ダイナミック ルーティング プロトコルのデフォルトの管理距離	31-72	
表 31-14	IP ルートの削除またはルート ステータスの表示を行うコマンド	31-84	
表 32-1	HSRP のデフォルト設定	32-4	
表 33-1	RPF チェックのルーティング テーブル例	33-7	
表 33-2	マルチキャスト ルーティングのデフォルト設定	33-10	
表 33-3	IGMP のデフォルト設定	33-30	
表 33-4	キャッシュ、テーブル、およびデータベースをクリアするコマンド	33-55	

表 33-5	システムおよびネットワーク統計情報を表示するコマンド	33-56
表 33-6	IP マルチキャスト ルーティングをモニタするためのコマンド	33-56
表 34-1	MSDP のモニタおよびメンテナンスのためのコマンド	34-19
表 34-2	MSDP 接続、統計情報、または SA キャッシュ エントリをクリアするためのコマンド	34-19
表 35-1	代替ブリッジングのデフォルト設定	35-4
表 35-2	代替ブリッジングのモニタおよびメンテナンスのためのコマンド	35-11
表 36-1	ping 出力表示文字	36-18
表 36-2	traceroute 出力表示文字	36-22
表 36-3	show cable-diagnostics tdr コマンド出力のフィールド説明	36-24
表 B-1	show file systems フィールドの説明	B-3
表 B-2	ファイルに関する情報を表示するためのコマンド	B-4
表 B-3	info ファイルの説明	B-23